株式会社 KIT

はじめに

この度は弊社ソフトウェア『RADEN』をご使用いただき、誠にありがとうございます。 本書は、RADEN ワークフロープラグインを使用する方々を対象にした入門書です。ワークフロープ ラグインを使い、RADEN によるワークフローシステムを作成しようとする方に慣れてもらうため に、図を多く用いて具体的な操作手順を本書に示しました。

著作権および商標について

RADEN は、(株) KIT の登録商標です。

Microsoft および Windows は、米国マイクロソフト社の米国、および その他の国にお ける登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、または登録商標です。 本書の一部または全部を許可なく複製、複写、転載することを禁止します。 Copyright (c) 2020 KIT Co., Ltd. All Rights Reserved.

目次

			T
1	ワー	·クフローシステムとは	1
F	RADE	N ワークフローとは	2
2章		RADEN ワークフローの導入	3
3	デー	タベースの構築	3
1.	1	データ構成	5
1	各種	データの設定	7
1	ワー	ウフロープラグイン	8
}章		RADEN ワークフローシステムの作成	9
ļ	購入	管理システム	9
1.	1	データ	11
2	デー	タベースの構築	12
ŀ	申請	アプリケーション 1	14
3.	1	アプリケーション作成の進め方1	15
3.	2	ログイン画面1	16
3.	3	申請画面	26
3.	4	申請一覧画面	37
3.	5	詳細画面	44
7	承認	ミアプリケーション ミ	59
4.	1	アプリケーション作成の進め方	30
4.	2	ログイン画面	31
4.	3	承認一覧画面	71
4.	4	承認画面	31
4.	5	履歴一覧画面	98
4.	6	帳票出力11	11
	2章 1. 3章 1. 3. 3. 3. 3. 4. 4. 4. 4. 4. 4.	マー RADE 2 1.1 各ワ 3 1.1 デ申1 3.1 2 3.3 4 3.5 承1 4.2 3 4.5 4.5 6	ワークフローシステムとは RADEN ワークフローの導入 データベースの構築 1.1 データ構成 各種データの設定 ワークフロープラグイン B章 RADEN ワークフローシステムの作成 購入管理システム 1.1 データ パータ データベースの構築 申請アプリケーション 3.1 アプリケーション 3.1 アプリケーション 3.2 ログイン画面 3.3 申請画面 3.4 申請一覧画面 菜窓アプリケーション 4.1 アプリケーション 4.1 アプリケーション 4.1 アプリケーション 4.1 アプリケーション 4.3 承認一覧画面 4.4 承認画面 4.5 履歴一覧画面 4.6 帳票出力

第1章 ワークフローとは

ワークフローとは、業務の流れを示したものを指します。業務をルール化し、流れに沿って処 理することで、効率化を図ることができます。

例えば、社内で使用する消耗品が無くなった場合、購入のための事務手続きや作業など、決め られた流れがあります。金額や、購入するものの種類やその他の条件によって、流れが複雑に変 化するものもあります。このような業務の流れを洗い出し、システム化することにより、業務の 問題点や改善案が見えてきます。



1 ワークフローシステムとは

ワークフローシステムとは、紙や口頭でのやり取りを、システム化したものです。従来の紙や メールによるワークフローは、申請書が行方不明になったり、誰が承認担当なのかを調べる必要 があったり、面倒な手間がかかります。ワークフローをシステム化することにより、申請者はシ ステム上の申請フォームから選んで使用できます。承認者・承認ルートは、一元管理され、申請 者の部門と選んだ申請フォームによって、ワークフローシステムが承認者を特定し、業務を進め ることが可能になります。



2 RADEN ワークフローとは

RADEN ワークフローとは、RADEN でワークフローのシステムを作成するためのものです。申請 や承認機能を RADEN に追加するワークフロープラグインと、ワークフロープラグイン用のデータ ベース、そのデータベースの情報を管理する為のマスタ管理システムにより構成されます。



RADEN ワークフローを用いることで、ワークフローに特化した機能作成の手間を省くことができます。

第2章 RADEN ワークフローの導入

この章では、RADEN ワークフローの導入手順を説明します。RADEN ワークフローの導入は、SQL Server 2014 以降、および、Microsoft SQL Server Management Studio がインストールされていることを前提としています。

RADEN ワークフローの導入では、ワークフロープラグインが使用するワークフロー用データベースの構築、ワークフローマスタ管理のインストール&各種データ設定、ワークフロープラグインのインストールを行います。



1 データベースの構築

RADEN ワークフローに付属の DDL スクリプトを使用して、SQL Server ヘデータベース 「RadenWorkflow」を構築します。既に「RadenWorkflow」が存在する場合は、作成できません。 事前にサーバー内に「RadenWorkflow」が存在しないことを確認し、付属の DDL スクリプトを実 行してください。

① Microsoft SQL Server Management Studio を起動し、サーバーへ接続してください。

Microsoft SQL Server Management Studio				- d
アイル(F) 構築(E) 表示(V) シール(T) ウインドウ(W) ヘルプ(H)				
🕽 • 🔄 - 🎬 📓 📓 🕌 #FLUØIY(N) 🍈 🎲 🞲 🕼 🛝 🖓 🔚 • - (「ちらは、	- MERGE	· 🔍 🕈 🛠 🗉 🗤	
1919F19270-7 + # ×				
ו29 20 = 7 (1)]				
	タリーバーへの対象			
	Missoreft SO	Convert 2014		
	WILCIOSOTE SQ	L Server 2014		
	Production (Medicin)	#1.0.4.5 YOM		
	サーバー名(の)	9216U.IA		
=1	LEADA:	SQL Server 2217 -		
100	になべつ(L)	58		
	/50-M(P);			
		□ 700-PE推得す9(M)		
	「権法	() 440400 Aud toSeciol		
in the second				
- 2 30	4 R I			

② 「ファイル」-「開く」-「ファイル」を選択して、付属の DDL スクリプトファイルを開い てください。

Se So	lution1 - Microsoft SQL Server Managem	ent Studio					100	σ	×
771	L(F) 編集(E) 表示(V) プロジェクト(P)	デバッグ(D) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)						
관	オブジェクト エクスプローラーを接続(E)		「日田」の・マ・日・日日	P -	- MERGE	- N			
-zx	オブジェクト エクスプローラーを切断(D)								
	新現作成(N)	•							
	閏<(O)	•	○ Analysis Services データペース(Y)				22 21 (12)		
	追加(D)	,	プロジェクトハリコーション(D)	Ctrl+Shift+O					
	閉じる(C)		- 771/KF	Ctrl+O					
9	ソリューションを閉じる(T)		オポイベントファイルの結合						
iel.	選択されたファイルを上書き保存(S)	Ctri+S	29 新しい接続のファイル(N)						
-	選択したファイルに名前を付けて保存(A)		寝び 接続解除されたファイル(D)	\bigcirc					
	すべ(を保存(L)	Ctrl+Shift+S	ポリシー(0)						
-	ページ被定(U)								
-	chail(h)-	CIII+P							
	■近便つたノアイル(F)	•							
	終了(X)	Alt+F4							
出力							* # ×]		
出ナ	元の表示(5):		- N M & R -						
準備?	:7								

 2 DDL スクリプトを実行する前に、DB ファイルとログファイルの作成場所のファイルパス を確認し、変更してください。



④ ファイルパスを変更後、スクリプトを実行し、データベースを構築してください。

5 RadenWorkflow_base.sql - 192.168.11.160.master (sa (5)) - Microsoft SQL Server Management Studio		-	o ×
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) クエリ(Q) プロジェクト(P)	デバッグ(D) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)			
🔄 • 🔤 - 💕 🛃 🥔 🔔 新しいクエリ(N) 🗅 😣 🕤	🛓 🖏 👗 🤊 - 🔍 - 💭 - 🖏 🕰 🕨 - 👘 🛃 🖊 MERGE	- N 🔁 🛣 🛠 🔍 - 🖕		
型 社 master	▶ アイシック(0) = ✔ 第 🚽 🐨 🍓 🙆 🦉 🚇 🚍 😫 澤 建二烯 🖕			
オブジェクト エクスプローラー 🔷 🕂 🗙	RadenWorkflow_base0.master (sa (55)) ×		- JUK74	~ ₽ ×
接続 📲 🛃 🔳 🍸 👩 🍒	USE [master]		■ 現在の接続パラメ	-9- •
 ○ 192:163:11:60 (SQL Server 10:502:500 - 6a) ○ 192:163:11:60 (SQL Server 10:502:500 - 6a) ○ 197-76 ○ 100-76 	0 - Control - Co	tr/ 10_50.FBTSYSTEMMISSOLYDATA/RadenWorkfilow.adf' 4SSOL10_50.FBTSYSTEMMISSOLYDATA/RadenWorkfilow_log 192.168.11.160 (10.50.5P1) as (55) master 000000 0		RLV7LV2F 0 192.164.11.160 192.164.11.160 192.164.11.160 192.164.11.160 53 54 192.164.11.160 0
出力元の表示(S):	• 👂 🔊 🔅 🗷			
			名前 按続の名前。	
- 準備完了	Microsoft Edge	1行 1列	1文字	挿入

1.1 データ構成

ワークフロー用データベース「RadenWorkflow」では、ワークフロープラグインが必要とする 情報を保持します。

ワークフロー用データ	ベース
RadenWorkflow	
組織・社員	拠点、部門、組織図、社員情報
書類・承認ルート	システム、アプリケーション、書類情報
承認者・権限	部門承認者、グループ承認者情報
申請・承認	申請・承認状況、履歴情報

1.1.1 **組織・社員情報**

組織・社員情報は、拠点や部門などの会社組織、および、組織階層の情報です。各部門の社員 データでは、ワークフロー機能へのログイン・パスワード情報を保持します。



1.1.2 **書類・承認ルート情報**

書類・承認ルート情報は、システムやアプリケーション、書類、および、書類毎の承認ルート 情報です。承認ルート情報は、申請した書類を承認者に進める為の情報を保持します。



1.1.3 承認者·権限情報

承認者・権限情報は、部門毎に承認者を保持し、申請者が所属する部門の承認者を特定できる 情報です。また、申請者の所属に影響しない承認グループ情報を保持します。

承認者・権限	
	承認グループ グループ承認者
	部門承認者 書類毎承認者

1.1.4 申請·承認情報

申請・承認情報は、申請情報や申請した書類が流れる承認ルート、承認状況です。



2 各種データの設定

付属のワークフローマスタ管理システムから、ワークフロー用データベースへ各種データを設定してください。ワークフローマスタ管理のインストーラーを起動し、ワークフローマスタ管理と、ユーザーズガイドがインストールできます。インストール後、Windowsのタスクバーから、「スタート」-「すべてのアプリ」-「RADEN ワークフロー」-「ワークフローマスタ管理」の順に選択して、ワークフローマスタ管理を起動してください。



ワークフロープラグインを使用する前に、拠点・組織設定、組織階層設定、社員設定、部門承認者設定、ユーザーシステム登録、申請書類登録、サービス設定が必要です。使い方は、ユーザ ーズガイドを参考にしてください。Windowsのタスクバーから、「スタート」-「すべてのアプ リ」-「RADEN ワークフロー」-「ワークフローマスタ管理ユーザーズガイド」の順に選択する と、ユーザーズガイドが表示されます。ユーザーズガイドに従い、各種データを設定してください。

ただし、本書で使用するデータは、付属のDDLスクリプトを実行することにより登録できます。

3 ワークフロープラグイン

ワークフロープラグインのインストーラーを起動し、ワークフロープラグインをインストール してください。ワークフロープラグインをインストールすることで、ワークフローシステムを作 成するために必要な部品が RADEN に追加されます。

0 L 🛏 H	シット 時間	デザイナー[新き
Cアイル(F)) 編集(E) ツール(T) <u>ヘルプ(H)</u>	
基本部品	ファイル モジュー パージョン情報(A) プラグイン情報	リークフロー
		~
———] 画面	ブブジェノブー 見 「 プラヴイン	^
	- プラヴィン名 概要	バージョン 提供元 製品名
	帳票プラグイン 帳票の設計・印刷を行うプラグイン	3.0.0.5 株式会社KIT RADEN
	SQLServer接続 SQLServer接続フラクイン	3.1.4.0 株式会社KIT RADEN
~		4.0.0.10 MIX STINI RADEN
	部品名	
	- חרל- ס	
	- 操作リスト	
	- 🧟 ワークフロー結合	
	1 1 電子印	
	1 電子印	
	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
	パスワード変更	
		閉じる

第3章 RADEN ワークフローシステムの作成

この章では、RADEN ワークフローを利用した、ワークフローシステムの作成方法を説明します。

例えば、社内で使用する文房具が欠品の場合、管理部門に購入の依頼を行います。必要な備品の購買業務は、日常的に起こり得る業務の一つです。



欠品に気づいた社員が申請者となり、購入を依頼します。その後、承認者が購入を許可すること により、発注業務へと進みます。このような業務の流れを効率化するような、購入管理システムを イメージして、実際に、RADEN アプリケーションを作成してみましょう。

1 購入管理システム

この章で作成する購入管理システムは、営業部に所属する申請者が購入依頼申請書の申請を行 い、承認者2人が承認する業務の流れをイメージして作成します。



RADEN ワークフローを用いた購入管理システムは、申請者が使用する申請アプリケーション と、承認者が使用する承認アプリケーションに分けて作成します。



アプリケーション用データベース、申請アプリケーション、承認アプリケーションの順に作成を 進めていきます。



1.1 データ

購入管理システムでは、申請者が入力する購入依頼申請書の内容をデータベース 「PurchaseManagement」に保持します。申請書内の各項目は、「T_PurchaseInfo」テーブルに保 持する構成にしています。



テーブル名:T_PurchaseInfo

項目	データ型	キー	説明
RequestID	nvarchar(50)	•	申請 ID
Title	nvarchar(100)		件名
Reason	nvarchar(150)		申請理由
ItemName	nvarchar(100)		品名
Quantity	int		数量
Details	nvarchar(100)		仕様
Note	nvarchar(200)		備考
TimeStamp	datetime		更新日

2 データベースの構築

アプリケーション用データベースの構築には、データベースを作成する基礎知識が必要になり ますが、本書で作成する購入管理システムのデータベースは、付属のDDLスクリプトを使用する ことで、SQL Server に「PurchaseManagement」を構築できます。事前にサーバー内に 「PurchaseManagement」が存在しないことを確認し、付属のDDLスクリプトを実行してくださ い。

① Microsoft SQL Server Management Studio を起動し、サーバーへ接続してください。

🙀 Microsoft SQL Server Management: Studio				- a ×
ファイル(r) 編集(E) 表示(V) シール(T) ウィンドウ(W) ヘルブ(H)				
🔁 • 🗇 - 🖾 🖬 🦉 😫 #LUZIYAN 👌 😘 😘 🖓 🗛 🖓 🔄 • 🕬 • 😂	· (1) (2) (1)	MERGE	- 🔍 😤 🗶 🗉 🖕	
1/3/3/1 /3/3/1-3- ・ ● ● × 家族 * ● 参 = ▼ [] <u>3</u>	 ジーパーへのはも Microsoft SQL セーイーのはまつ ローイーのはまつ ローイローのはまつ ローイローのはまつ ローイローのはまつ ローイローのはまつ ローのはまつ <li< th=""><th>- Server 2014 データイース 1252</th><th></th><th></th></li<>	- Server 2014 データイース 1252		
(出力)				+ ₽ ×
m かえのみまなに - 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10				

② 「ファイル」-「開く」-「ファイル」を選択して、付属の DDL スクリプトファイルを開い てください。

			- C MERGE	- 😡 🕾 🗶 🖬 - 💡	
オブジェクト エクスプローラーを切断(D)					70/74
新現作成(N)	•				9000
開<(O)	•	🤪 Analysis Services データペース(Y)			12 21 10
追血加(D)	•	ゴブロジェクトクルリューションパロ Ctrl+Shift+O			
閉じる(C) ソリューションを閉じる(T)	<	コ ファイルド月 Ctrl+O シャン語イバント ファイルの結合			
選択されたファイルを上書き保存(S) 選択したファイルに名前を付けて保存(A)	Ctrl+S	※ 新しい接続のファイル(N) ★ 接続解除されたファイル(D)			
すべてを保存(L)	Ctrl+Shift+S	ポリシー(0)			
ページ設定(U)					
Elegite	CIII+P				
未近(と)にノバル(r)	-				
1					- 4 ×
) 力元の表示(S):		· 3 27 2 5			- # ×

③ スクリプトを実行する前に、DBファイルとログファイルの作成場所のファイルパスを確認してください。ファイルパスを変更後、スクリプトを実行し、データベースを構築してください。

RadenWorkflow_base.sql - 192.168.11.160.master (sa (5))	55)) - Microsoft SQL Server Management Studio		-	o ×
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) クエリ(Q) プロジェクト(P)	デバッグ(D) シール(T) ウインドウ(W) ヘルブ(H)			
🔄 • 🖂 • 💕 🛃 🗿 🔔 新しいクエリ(N) 👍 😘 🕤	3 3 3 4 3 名 ツ・ページー 3 24 トー・・・・ 28 MERGE ・ マンデジー・			
1 型 🙀 master 👻 🍷 実行(X)	▶ 카/597(D) = ✓ III = 🔄 III 🐴 (Δ) 🖽 (Δ) 🔚 😫 (連) 🕮 🕼 -			
オブジェクト エクスプローラー ・ 平 ×	RadenWorkflow_base0.master (sa (55)) ×		プロパティ	
接続 - 🛃 🛃 = 🍸 🛃 😹	INE [master]	4	現在の接続パラメ	-9- •
E 792.168.11.160 (SQL Server 10.50.2500 - sa)	UU /###### Object: Database [RadenWorkflow] Script Date: 2020/05/07 11:20:00 ######/	^	22 24 25	
⊞ 🔤 データベース	BICREATE DATABASE IRadenWorkflow] ON PRIMARY		▼ 集計の状態	
 田 二 ゼキュリティ 田 二 サーバー オブジェクト 	(NAME = N KadenWorkflow , FILENAME SHEETProgram FileSWIcrosoft SUL Server#MSSULIU_90.FBISTSIEWWMSSULWAIAWKadenWorkflo	JW. MOT	開始時刻	
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(NAME = N'RadenWorkflow_log', FILENCE = N'c:VProgram FilesVMicrosoft SOL ServerYMSSOL10_50.FBTSYSTEMVMSSOLYDATAVRadenWor	rkf low_loo	経過時間	
🛙 🗀 管理	UU ALTER DATABASE [RedenWorkflow] SET COMPATIBLEITY LEVEL = 100	_	状態	聞いています
			接続エラー	
	FIF (1 = FULLTEXTSERVICEPROPERTY('Isful IText Installed')) フー・ノル いっと オーク	: 	返された行	0
	EXEC [RadenWorkflow].[dbo].[sp_fulltext_database] @action = 'enable' ノアイルハスを変	史	名前	192.168.11.160
	Lend		* 接続	
	UU RATABASE [RadenWorkflow] SET ANSI_NULL_DEFAULT OFF		 接続名 接続の詳細 	192.168.11.160 (sa)
	00 01 TEP_DATABASE_EP-stanika-station_1_SET_ANSI_AULT_0_DEE		SPID	55
	GO		サーバーのバージ	10.50.2500
	ALTER DATABASE [RadenWorkflow] SET ANSI_PADDING OFF		サーバー名	192.168.11.160
	OU ALTER DATABASE FRadenWorkflow] SET ANSI WARNINGS OFF		セッション トレー	
			はジイン名	sa
	ALIEK DALABASE LINAGEMMORKTIONI SEL AKITHABURI OFF		接続の経過時	
	ALTER DATABASE [RadenWorkflow] SET AUTO_CLOSE OFF		接続の終了時	1
	60 ALTER DATABASE FRadework flow] SET ALTO SHRINK OFF		接続の状態	開いています
		~	表示名	192.168.11.160
	100 m - 102 m	00:00:00 0 17	送された世界の	10
		- 8.34		
ロノノ キューの表示(5)・		• # ^		
西川ルの銀川(5):				
			名前	
			接続の名前。	
準備完了	Microsoft Edge 1 17	1列	1 文字	挿入

④ ファイルパスを変更後、スクリプトを実行し、データベースを構築してください。

9 RadenWorkflow_base.sql - 192.168.11.160.master (sa (5)) - Microsoft SQL Server Management Studio		-	- 🗇 🗡
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) クエリ(Q) プロジェクト(P)	デバッグ(D) ツール(T) ウインドウ(W) ヘルプ(H)			
🔂 = 🖂 - 💕 🚽 🐊 🔔 新しいクエリ(N) 🗈 🕰 🤅	🔉 🐉 🐇 🐴 🚵 ビー・ベー・ジー 🔍 🕰 🕨 🔹 🔹 👘 👘 👘 👘 👘 👘 👘 👘 👘 👘 👘 👘 👘	• 🔩 🕾 💥 🖬 • 🖕		
: 型 战 master	/パッグ(0) = マ 認 日 🚽 部 🤚 🖓 🦉 🕼 三 🖄 連 橋 🗸			
	RadenWorkflow_base0.master (sa (55)) ×			
接続・ 🛃 🛃 = 🍸 👩 🍒	USE [master]	4	現在の接続パラ>	-9- •
また・学 学 モーマ う 「 12:06:01:05(22).500×10:50:2500 - sa) ボータバース 10:01:01:05(22).500×10:50:2500 - sa) ボータバース 10:02:01:05(22) 10:02:02:00 - sa) 10:02:02:00 - sa) 10:02:02:02:00 - sa) 10:02:02:02:00 - sa) 10:02:02:02:02:00 - sa) 10:02:02:02:02:02:02:02:02:02:02:02:02:02	ISE Emster] 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0	tz / .10_50.FBTSYSTEMNWSSQLYDATAVRadenWorkflow.dd* , \$ &SQL10_50.FBTSYSTEMWSSQLYDATAVRadenWorkflow_log. 192168.11.160 (10.50.5P1) sa (55) master 00.0000 0 (5	 現在の原規(7)、 第311(二) 第314(二) 第354(元) 第354(1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1	(- 9- ・ 開してします 0 192.168.11.160 192.168.11.160 (sa) 55 2 10.50.2500 192.168.11.160 192.168.11.160 191 192.168.11.160 0 0
出力		- i ×		
山 力力の変化らた	ها که اخد موارک ا		名前 接続の名前。	
準備完了	Microsoft Edge	1行 1列	1 文字	挿入

3 申請アプリケーション

ワークフローの業務のスタートは申請です。この章では、購入管理システムの申請アプリケー ションの作り方ついて説明します。





3.1 アプリケーション作成の進め方

ワークフロープラグインによるアプリケーションの開発は、次の流れで行います。



3.2 ログイン画面

最初に、申請者がログインする画面を作成します。RADEN ワークフローへのログインは、ワー クフロープラグインの機能を使用する為に必須です。ログインには、ワークフローマスタ管理の 社員設定で登録したログイン ID/パスワードを使用します。社員登録の際、ログイン ID/パス ワードは入力必須項目です。



RADEN デザイナーを起動し、申請アプリケーションを作成していきましょう。

3.2.1 ワークフロー接続

オブジェクト関連図にワークフロー部品を配置します。「ワークフロー」タブを選択し、ワー クフロー部品をオブジェクト関連図に配置してください。

0 🗈 🖻 🗒 🗠 🗠	è il		デザイナー	「新規プロジ	ェクト]
③ ファイル(F) 編集(E)	ツール(T) ヘル	プ(H)			\frown
基本部品 ファイル	モジュール	メール	接続	帳票	ワークフロー
				<u> </u>	
	1710			C)
0-00	- #===				
	-070-1				
					2
			0-07		

「接続」タブを選択し、SQLServer 接続部品を配置してください。SQLServer 接続部品のプロ パティには、ワークフロー用データベースへの接続情報を設定してください。SQLServer 接続部 品とワークフロー部品を参照コネクタで接続してください。

۲		× 6 6			デザイナー[新規プロジェクト
۲	ラファイル(F) 編	集(E) ツール(T) ヘル	プ(H)		
基	本部品 ファ	イル モジュール	メール	帳票 接続	ワークフロー
	QLServer 接続 QLServer 接続 名称	SQLServer 接続1		•	
	動作 接続先サーバ データベース名 接続タイムアウト	жжж,жжж,жжж Rade nWorkflow			参照コネクタで接続
5	設証 Windows 認証を ユーザID パスワード	m 無効 kit *********		SQL Server 支続1	
	「第2章	1 データベースの	構築」の	「RadenWorkf	low」への接続情報

申請アプリケーションに必要な画面は、ログイン画面、メニュー画面、申請画面、申請一覧画 面、詳細画面、再申請画面です。オブジェクト関連図に画面部品を配置し、以下の図を参考に画 面遷移コネクタで接続してください。



3.2.2 ログイン

オブジェクト関連図上で、ワークフロー部品とログイン画面が参照コネクタで接続されている か確認してください。ログインは、ワークフローのログイン部品を使用します。



ログイン画面のオブジェクト編集を開き、「ワークフロー」タブを選択します。ログイン部品 をログイン画面に配置してください。



ログイン部品は、ワークフロープラグインを経由して、RADEN ワークフローを利用するために 必要な認証行為を行う部品です。ワークフローマスタ管理の社員設定から登録したログイン ID /パスワードをログイン部品の ID/パスワードに入力してログイン認証を行います。

更に、「アプリケーション ID」プロパティを指定することで、申請書類のサービスチェック を行います。この章で作成する購買システムの「アプリケーション ID」は、「511」です。ワー クフローマスタ管理のユーザーシステム登録画面で、購買システムの購入依頼アプリケーション の ID 欄に表示されています。



ログイン部品の「ログイン実行」イベントにアクションを設定します。ログイン部品の実行結 果が成功の場合、メニュー画面に遷移するよう設定してください。



実行結果が失敗の場合、ログイン部品がエラーメッセージを表示します。

失敗時のエラーメッセージ

エラーメッセージ	説明
エラー × シューザーIDの取得に失敗しました。 OK	ID が未入力
[Iラ- X	パスワードが未入力
パスワードを入力してください。 OK	
Iī- X	指定したアプリケーション ID が登
● サービス受付状態の取得に失敗しました。	録されていない
ОК	
Iラ- × ジ ワークフローDBを接続してください。	ワークフロー部品と SQL Server 接 続部品がコネクタで接続されていな い
ОК	
I7- X	サーバーへの接続が失敗した
ユーザーIDの取得に失敗しました。	
ОК	
I5- X	指定したアプリケーション ID のサ ービスが停止中
 サービス停止中です。 管理者にお問い合わせください。 OK 	

ログイン部品の他に、ラベルやボタンを配置し、画面を作成します。

「終了」ボタン部品に終了のアクションを設定します。

終了	アクション設定(ボタン_終了.クリック) ▼ 「ボタン_終了.クリック」 ~ ↓ ニュー画面	ⓒ 制御 ▼ � 複合	▼ 区 比較 、	□	×
	日日 ログイン通面 ● ④ ワークフロー1 ● ③ ワークフロー1 ● ③ System プロパディ 機能 ■ パラメータ ● ▲ 7	終了			
			ОК	キャンセル	,

次に、遷移先のメニュー画面を作成します。



メニュー画面には、データボックスと、ボタンを4つ配置します。これから作成する申請画 面、申請一覧画面へ遷移するボタンと、ログイン画面に戻るボタン、アプリケーションを終了す るボタンです。ボタン部品を配置し、「テキスト」プロパティからテキストを設定してくださ い。



名称								
名称	データボックス1		7					
位置・サイズ		9						
位置	81,153	L	1					
Х	81		≓_/3%	 ē倖				~]
Y	153		/ - 7 #	用未				^
データ				名称	初期値			1
データ	(コレクション)			ユーザーID				
			1	ユーザー名				
			•					-
		}						
						ОК	キャン・	セル

データボックス部品には、「ユーザーID」「ユーザー名」コレクションを作成してください。

メニュー画面に配置した4つのボタン部品に、アクションを設定します。



	終了
アクション設定[ボタン_ログアウト.クリック] - ロ ×	アクション設定[ボタン_終了.クリック] - ロ ×
 ▼ 「ボタン_ログアウト クリック ◇ 制御 ◇ 後合 ◇ 国 比較 ◇ ③ 演算 ◇ 。 ● レグイン画面 ● ログイン画面 ● ログイン画面 ● 申請一覧画面 ● 単請画面 ● 第回面 ● ● 第回 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	 ▼ 「ボタン」終了 クリック ● 「「「「クリーク」 ● 「「クリーク」 ● 「「「「「」」」 ● 「「」」」 ● 「「」」」 ● 「「」」」 ● 「「」」」 ● 「」」 ● 「」
OK キャンセル	0K キャンセル

3.2.3 プレビュー

プレビュー機能で、ログインの確認を行いましょう。この章で作成中の購入申請は、以下のよ うな業務の流れになっています。



プレビューアイコンをクリックし、申請アプリケーションを実行します。 「営業部 田村智也」として、ID/パスワードを入力し、ログインしてみましょう。

	3			
🔮 ログイン画面		_		×
購	入依頼 ログイン			
	עאע			
		*	冬了	

3.3 申請画面

ワークフロー業務のスタートとなる申請画面を作成します。申請画面では、申請情報を入力 し、申請を行います。



3.3.1 申請情報入力

購入依頼申請書の購入依頼内容を入力する画面を作成します。ラベル、テキストボックスなど の部品を配置します。「申請」「キャンセル」の2つのボタンを配置します。その他、データボ ックス部品、メッセージ部品を配置します。



申請画面の表示設定を行います。

申請書類名の表示は、ラベル部品の「テキスト」プロパティに「購入依頼申請書」と設定します。



作成者の情報は、ログインユーザーの為、ログイン部品から取得できます。ログイン画面の、 ログイン実行が成功した場合、ログイン部品の「ユーザーID」「ユーザー名」プロパティから取 得します。これらの情報は、ログイン画面からデータボックスを利用し、申請画面へと情報を継 承するように設定します。

ログイン画面のオブジェクト編集を開き、ログイン部品のログイン実行イベントに設定しま す。



初期化イベントに、作成日と作成者の表示、入力用テキストボックスのクリアなどを設定してください。

9 # • ~ fi fi			新規プロジェク
基本部品 図形 ダイアログ 機能 グラフ	ワークフロー		
a アウション設定(申請画面:初期化) ラジオボタン トワ プロ/マー ● 単請画面:初期化 ● 創創 ・ ● 複合 ・ 通 比較 「一 ● 手キストボックス, 作名 ● 創創 ・ ● 複合 ・ 通 比較 「一 ● 丁キストボックス, 作名 ● 創創 ・ ● 複合 ・ 通 比較 「一 ● 丁キストボックス, 作名 ● 「市本ストボックス, 御請理由 □ □ 〒キストボックス, 御書 □ □ ○ □ □ ○ □ □ ○ □ □ ○ □ □ ○ □ □ ○ □ □ ○ □ □ ○ □ □ ○ □ □ ○ □ □ ○ □ □ ○ □ □ ○ □ □ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ </td <td>ルボタン ・③ 演算 ・ Q コメント M/DD) - サー名 単請書 (35文:</td> <td>リア 画像 子 音声 作成 類名 購入依頼申請 3 、 (字×4行)</td> <td>1 1</td>	ルボタン ・③ 演算 ・ Q コメント M/DD) - サー名 単請書 (35文:	リア 画像 子 音声 作成 類名 購入依頼申請 3 、 (字×4行)	1 1
р СК	キャンセル 品名	3 *	

3.3.2 プレビュー

	作成日	2020/11/28	作成者	田村 友也
申請書類名	購入依頼申請書			
件名 *				
申請理由 *				
(35文字×4行)				
品名 *				
数量 *				
仕様 (色・型式等)				
備考				
(35文字×5行)				

プレビュー機能で、作成日、作成者名が表示できているか、確認してみましょう。

RADEN ワークフローでは、申請書類毎に5桁のワークフローIDを付与しています。このワークフローIDと、ログインしたユーザーID(申請者 ID)の情報を使用して、申請を行います。ワークフロープラグイン側では、ワークフローIDから申請された書類を特定します。また、ユーザーID(申請者 ID)から申請者の所属を特定し、承認ルートを決定します。



ワークフロー部品の「申請」機能を使用することで、申請が行えます。ワークフローIDは、 ワークフローマスタ管理の申請書類登録画面に表示されます。申請者 ID は、ログイン者と申請 者が異なる場合に使用します。



オブジェクト関連図で、申請画面とワークフロー部品をデータリンクコネクタで接続してくだ さい。申請画面のアクション設定から「申請」機能が使用できるようになります。



申請情報を保持するアプリケーション用データベースの設定を行います。オブジェクト関連図 に SQL Server 接続部品、データストア部品を配置してください。SQLServer 接続部品のプロパ ティには、データベース「PurchaseManagement」への接続情報を設定してください。SQLServer 接続部品とデータストア部品を参照コネクタで接続してください。



データストアのオブジェクト編集を表示し、「テーブル情報の取得」をクリックします。



購入管理システムのアプリケーション用データベース「PurchaseManagement」のテーブル一覧 が表示されます。テーブル「T_PurchaseInfo」を取得してください。





申請画面からデータストア部品にデータリンクコネクタを接続します。

コネクタが見にくい場合、オブジェクト関連図上の部品を移動します。



申請画面-データストア間のデータリンクコネクタをダブルクリックし、データリンクを設定 してください。データリンク設定は、申請画面からテーブルへ紐づけを行います。


申請画面のオブジェクト編集を開き、申請機能を作成します。



「申請」ボタンのクリックイベントに、申請機能を実行するアクションを設定します。「申 請」ボタン、クリックイベントのアクション設定を開きます。ワークフロー部品の「機能」タブ を選択し、「申請」ブロックを設定してください。



「申請」ブロックには、「ワークフローID」「申請者 ID」の2つの値を渡すことができま す。「ワークフローID」には、ワークフローマスタ管理の申請書類登録画面に表示される 「51101」を入力してください。ログインユーザーと申請者が同じ場合、「申請者 ID」の入力は 不要です。ログインユーザーと申請者が別人(代理申請)の場合、申請者のユーザーIDを入力 します。

申請後、実行結果が正常終了の場合、申請 ID が発行されます。申請 ID をキーとして、申請情報入力画面から入力下情報をアプリケーション用データベースに保持してください。

🗿 ワークフロー-	マスタ管理 申請書類登録画面		
ワークフローID	書類名		承認ルート
51101	購入依賴申請書		0
	ay設定[ボタン_申請.クリック] ボタン_申請.クリック メニュー画面 申請画面 データストア1 マーフロー1 フークフロー1 フークフロー1 フークフロー3 フークフロー4 フークフロー5 ディー機能 読い 読い たて、機能 読い たて、単体能 一面面 読い たて、単体能 一面面 読い たて、単体能 一面面の データボック 単体 一つのです。 して、単体 に、して、 ののの で、タン、 のののです。 のののです。 ののでで、 のので、 ののでので、 ののでので、 ののでので、 ののでので、 ののでので、 ののでので、 ののでので、 ののでので、 ののでのでので、 ののでのでので、 ののでのでのでのでのでので、 ののでのでのでので、 ののでのでので、 ののでので、 ののでのでのでのでのでので、 ののでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの	マークフローロ ● 演算 ワークフローロ 申請者I 51101 申請者I フローコ テ 方結果 = 正常終了 クス1 (ワークフロー1) 済面 (ワークフロー1) 済面 データ更新 一画面 5 たさない場合の処理を設定し	
		ОК	キャンセル

キャンセルボタンのクリックイベントには、メニュー画面へ画面切り替えするアクションを設定します。

	> 1/3ン設定[ボタン_キャンセル.クリック]			×
キャンセル	 ▼ ボタン_キャンセル・クリック ● ボタン_キャンセル・クリック ● ボタン_キャンセル・クリック ● ジニュー画面 ● ● 静画面 ● ● 静画面 ● ● ● 御田 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	 Ⅰ 比較 	- ⑧ 演算 ·	
	●画面 初り替え 登選択 (ЭК	キャンセル	

3.3.4 プレビュー

プレビュー機能で、申請してみましょう。ログインし、購入依頼申請書を作成し、「申請」ボ タンを押下します。申請画面から、メニュー画面に遷移できれば、申請が成功です。

🚯 申請画面						-	×
		作成日	2020/11/30	作成者	田村友也		
	申請書類名	購入依賴申請書					
	件名 *	クリアファイル購入の件					
	申請理由 *	クリアファイルの在庫が	10枚以下になった為				
	(35文字×4行)						
	品名 *	クリアファイル					
	数量 *	50					
	仕様 (色・型式等)	A4、透明					
	備考	メーカー希望なし					
	(35文字×5行)						
			申請		+	ャンセル	
		\Box					

3.4 申請一覧画面

申請した購入依頼申請書を表示する申請一覧画面を作成します。ワークフロー部品の申請情報 取得クエリを使用して、申請一覧の情報を取得します。申請情報取得クエリを使用するには、オ ブジェクト関連図で、申請一覧画面とワークフロー部品をデータリンクコネクタで接続してくだ さい。



3.4.1 一覧表示

申請した情報は、申請情報取得クエリを使用し、リスト部品に表示します。ボタンは、「詳細 表示」「キャンセル」の2つです。リスト部品の選択情報を保持する為、データボックス部品を 配置します。



データボックス部品には、「ユーザーID」「ユーザー名」「申請 ID」「申請日」コレクションを作成しておきます。



申請一覧画面からメニュー画面へ画面遷移するアクションを設定します。キャンセルボタンの クリックイベントに、メニュー画面へ画面切り替えするアクションを設定します。

キャンセル	ア・■ン設定[ボタン_キャンセル.クリック] ▼ 「ボタン_キャンセル.クリック ~ ■ メニュー画面 ■ 申請一覧画面 ■ ④ ワークフロー1 ■ ワークフロー結合1 ● System プロパティ 機能 ■ 画面切り替え ■ 選択		- □ - I I 比較	× .
		ОК	キャン	セル

リストの選択行の情報をデータボックス部品に保持するアクションを設定します。リストの選 択変更イベントから、選択行の「申請 ID」「申請日」を代入するアクションを設定します。詳 細画面を表示する際に必要になります。



リストに表示する項目は、ワークフロー結合部品を使用して取得します。オブジェクト関連図 にワークフロー結合部品を配置し、ワークフロー部品と参照コネクタで接続します。また、デー タストア1とも参照コネクタで接続します。



ワークフロー結合部品は、ワークフロー用データベースとアプリケーション用データベースか らデータを結合して取得する部品です。申請一覧画面では、ワークフロープラグインが管理して いる申請書の状態と、アプリケーション用データベースに保持している購入依頼申請書の内容を 結合して表示します。このように、ワークフロー結合部品は、ワークフローとそれ以外のデータ ベースのデータをキー情報で結合します。



ワークフロー結合部品のオブジェクト編集画面を開き、結合データの設定を行います。左側に は、ワークフロー部品のクエリー覧が表示されます。右側にはデータストア1のテーブルやクエ リが表示されます。



右側は、「申請情報取得」クエリを選択し、申請 ID をキーとして選択してください。左側 は、「T_PurchaseInfo」を選択し、



結合データのデータリンク設定を行います。オブジェクト関連図のワークフロー結合部品から 申請一覧画面へデータリンクコネクタを接続します。



ワークフロー結合部品から申請一覧画面へのデータリンク設定を行います。コネクタをダブル クリックし、データリンク詳細設定画面を開きます。リストの各列にリンク設定をしてくださ い。



〈リンク設定リスト:拡大図〉

リンク設定リスト		
ワークフロー結合1	申請一覧画面	インデックス
[データストア1.T_PurchaseInfo.Quantity]	リスト1.数量	全レコ ×
[ワークフロー1.申請情報取得.申請ID]	リスト1.申請ID	全レコ ×
[データストア1.T_PurchaseInfo.Title]	リスト1.件名	全レコ >
[ワークフロー1.申請情報取得.申請日]	リスト1.申請日	全レコ ~
[ワークフロー1.申請情報取得.状態]	リスト1.状態	<u>全レコ ×</u>

申請一覧画面のオブジェクト編集を開き、一覧を表示するアクション設定を行います。



申請一覧画面の初期化イベントからワークフロー結合の実行を設定します。メニュー画面から ユーザー情報も取得します。

S = ☐ ▲ ○ □	5 fL					新規	見プロジェクト - [申請-	-覧画面]
基本部品	形 ダイアログ	グ 機能 グラ	フリークフロ]—				
a JKJL	直 テキストボックス	● ラジオボタン	ト グルボタン	派 クリッカブルエリア	画像	<mark>abc</mark> テロップ	1 カレンダー	
プログレスパー	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	メリン デェックボックス	ご コンボボックス	<u>л</u> УдР	〕 音声	31 日時選択	0 9/7-	
 ■ 申請一覧値 ■ ボタン_群 ■ ボタン_キ ■ リスト1 アクション設定[申請 	■面 細表示 マンセル 青一覧画面.初期	8- 難						
♥ ₱ 申請一覧画	面.初期化 りス1	 <		比較 🔹 🛞 演算 1 ー画面.データボ	דעאב 🗠 🖣 ד אראב אין			
● 🖶 詳細画面 ●	结1	ユーザ・ データボック ユーザ・	-ID 721 -名	ー ニ ユー画面.データボ ユー	ザーID / ックス1 ザー名			
プロパティ 機能 を実行			<u>□-結合1</u> 実行					
		1	C	DK	キャンセル			

3.4.2 プレビュー

プレビュー機能で、申請一覧を表示してみましょう。「3.3 申請画面」のプレビューで申請 した情報が表示されます。

dheet		#4	彩白 詳細表
衣服 未承認	申前口 2020年11月30日	1+名 クリアファイル購入の件	<u> </u>

3.5 詳細画面

一覧の選択行を詳細表示する画面を作成します。オブジェクト関連図に、ダイアログを配置 し、申請一覧画面と画面遷移コネクタを接続します。次に、データ表示の為、ワークフロー部品 →詳細画面、データストア1→詳細画面へデータリンクコネクタを接続してください。



詳細画面では、申請一覧表示の選択行の内容を表示し、承認状況の確認や、申請取消などを行います。



3.5.1 詳細表示

申請画面から入力した情報は、ラベルを配置し、表示します。承認ルートや承認者、現在の状態などの情報は、操作リスト部品を配置することで、表示できます。ボタンは、「再申請」「申請取消」「強制取消」「キャンセル」を配置します。その他、コメント入力やメッセージボックス、データボックス部品を配置します。



データボックス部品には、「ユーザーID」「ユーザー名」「申請 ID」コレクションを作成しておきます。



詳細画面の表示設定を行います。

申請書類名の表示は、ラベル部品の「テキスト」プロパティに「購入依頼申請書」と設定します。



申請日等の表示は、申請一覧画面の情報を引き継ぎます。申請一覧画面のオブジェクト編集を 開き、「詳細表示」ボタンのクリックイベントに、詳細画面を表示するアクションを設定してく ださい。データボックス部品の情報も引き継ぐように設定します。



件名等の表示は、申請一覧画面から引き継いだ「申請 ID」を検索条件として、検索クエリを 作成します。データストアのオブジェクト編集を開き、「T_PurchaseInfo」テーブルに検索クエ リを設定します。



「T_PurchaseInfo」テーブルと検索クエリを接続し、クエリ設計を行います。「フィールド」 「検索条件」を設定します。



詳細画面から検索クエリの検索条件と検索結果を受け渡しする為、データリンクの設定を行い ます。データストアと詳細画面間のデータリンクコネクタをダブルクリックし、リンクサイト接 続設定を開きます。検索クエリと詳細画面間のデータリンク設定を行います。



詳細画面から検索クエリへ、データリンクコネクタを接続し、「申請 ID」を渡します。

リンクサイト接続設定 [データストア1] <-> [詳細画面]	-		×	
データストア1 全て T_PurchaseInfo 検索 単細画面	詳細画面 全て 詳細画面	Ē	~	
データリンク詳細設定			— 🗆	\times
データリンク設定 接続元オブジェクトからリンクしたいオブジェクトをドラッグして、接続先のリンクしたいオ	「ブジェクト にドロ ₁	ップして 下さし	۱.	
example example	<u></u> 申請IC)		
リンク設定リスト				
 詳細画面 インデックス データボックス1.申請ID 全レコ < □ 	データストア1.検 申請ID	索 		
		ОК	キャン・	セル

検索クエリから詳細画面へデータリンクコネクタを接続し、検索結果の各項目を該当する項目 へ渡します。

リンクサイト接続設定 [データストア1] <-> [詳細画面]	- 🗆 X
データストア1 全て	詳細画面 全て ~ 詳細画面 二 詳細画面
データリング設定 接続元オブジェクトからリンクしたいオブジェクトをドラッグして、接続先のリンクしたい 「RequestID] 「Ittel] 「Ittel] 「Reason] 「ItemName] [Quantity] [Quantity] 「Details] 「ItimeStamp]	オブジェクト にドロップして 下さい。 **#### #### 000 000 ###### ##### #### 000 000
リンク設定リスト データストア1.検索 [Title] [Reason] [ItemName] [Quantity] [Details] ▶ [Note]	詳細画面 インデックス 伴名テキスト 全レユ ~ 申請理由テキスト 全レユ ~ 申請品名テキスト 全レユ ~ 申請.数量テキスト 全レユ ~ 申請.(備考テキスト 全レユ ~ 申請.(備考テキスト 全レユ ~ 申請.(備考テキスト 全レユ ~

詳細画面のオブジェクト編集を開き、検索クエリからの表示設定を行います。



詳細画面の初期化イベントから検索クエリを実行し、申請情報を表示します。また、操作リストの「申請 ID」プロパティを指定し、「更新」することで承認者や状況の詳細を表示します。

8 H • ~ 5 6	新規プロジェクト - [詳細画面]	🥴 🖌 🕑	_ = #
基本部品 図形 ダイアログ	機能 ワークフロー		
а ラベル テキストボックス	うジオポタン でしたグルボタン でしたグルボタン でしたプリング 画像	<mark>abC</mark> テロップ	1 カレンダー
コログレスパー	ブ チェックボックス ご コンボボックス 「」	31 日時選択	<u>\$477-</u>
□ 詳細画面 3 ラベル13 3 申請者名			🖸 🔍 100% -
アクション設定[詳細画面.初期化]	×		
 ▼ 「詳細画面.初期化 ○ ボタン.再申請 ○ ボタン.再申請 ○ ボタン.申請取消 ○ ボタン.申請取消 ○ データボックス1 ○ データボックス1 ○ コメント入力 > プロパティ 機能 ○ データワリア ● 更新 ○ 選択 	 ◆ 複合 ▼ 図 比較 ▼ ③ 演算 ▼ ④ コメント 「データストア1.検索 実行 操(作リスト1 申請ID 操(作リスト1 ţậi 		······································
	OK キャンセル		

〈操作リスト:表示イメージ〉

処理日	状況	役職	担当者	代	
2020/11/30	申請		田村 友也		
		部長	中井 健二		
		担当	今井 洋子		

〈申請~承認イメージ〉



キャンセルボタンには、詳細画面を閉じるアクションを設定します。

キャンセル	 アクション設定[ボタン_キャンセル.クリック] ▼ 「ボタン_キャンセル.クリック」 ● 申請一覧画面 ● 詳細画面 ○ System プロパティ 機能 ⑦ 「~タ更新 ○ データ更新 ○ データ要求 ● 閉じる ○ 選択 	- □ > ④ 制御 • � 禎合 • 函 比較 • [[] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []	
		OK キャンセル	

3.5.2 プレビュー

プレビュー機能で、詳細画面を表示してみましょう。

🔮 詳細画面							_	×
申請書類名	購入依頼申請書							
申請日	2020/11/30	申請者	田村 友也					
件名	クリアファイル購入の作	ŧ						
申請理由	クリアファイルの在庫た	が10枚以下に	なった為					
品名	クリアファイル							
数量	50							
仕様 (色・型式等)	A4、透明							
備考	メーカー希望なし							
履歴	処理日 状況	役職	担当者	代				
	2020/11/30 申請		田村 友也					
		部長	中井健二					
		担当	ラ井 洋子					
	再申請					+v	ンセル	

3.5.3 申請取消

申請取消とは、申請者が申請した書類を取り消す機能です。申請後、承認者が承認していない 場合、または、承認者によって差し戻しされ、申請者まで戻ってきた場合に限り、申請を取り消 すことができます。



申請取消には、なぜ申請したものを取り消すのか、取り消す理由をコメントとして残せます。 このようなコメントを入力する部品として、コメント入力部品があります。

詳細画面では、申請一覧表示の選択行の内容を表示し、承認状況の確認や、申請取消などを行います。



コメント入力部品を画面に配置し、申請取消の理由を残すようにアクション設定を行います。



3.5.4 強制取消

強制取消とは、いつでも申請した書類を取り消す機能です。使い方は、申請取消と同様です。 申請後、どの状態の時でも取消可能な点が、申請取消とは異なります。申請取消と同様に、なぜ 申請したものを取り消すのか、取り消す理由をコメントとして残すことを推奨しています。コメ ント入力部品を画面に配置し、強制取消の理由を残すようにアクション設定を行います。

申請取消	強制取消				
	アクション設定[ボタン_強制取消.クリック]				(
	🍸 🗲 ボタン_強制取消、クリック 🔷 🗸	🕙 制御 ▪ � 複合 ▪ 🗕 比較 ▪ 🌘	🖻 演算 🔹 😋 コメント		
	 申請一覧画面 ● 請問回面 ● 「テータストア1 ● ワークフロー1 ● アックション ● ブロパラ1 機能 ● オテータ要求 ● 見たり ● 「テータ要求 ● 見たり 				*
					~
			ОК	キャンセル	

再申請とは、申請者が申請した書類が承認者によって差し戻しされ、申請者まで戻ってきた場 合に修正して、再び申請を行う機能です。



再申請は、申請内容の編集が必要な為、申請時に入力した情報を編集する画面が必要です。オ ブジェクト関連図に画面を追加しましょう。



詳細画面から再申請画面へ画面遷移コネクタを接続し、ワークフロー部品から再申請画面へ、 再申請画面からデータストア1へデータリンクコネクタを接続してください。



再申請画面では、詳細画面の内容をテキストボックス部品に表示し、編集が行えるようにしま す。編集後、再申請を行います。



再申請画面は、申請画面と同様にテキストボックス部品を配置します。ボタンは、「再申請」 「キャンセル」を配置します。その他、メッセージボックス、データボックス部品を配置しま す。



再申請画面は、詳細画面から画面遷移するように設定します。詳細画面の「再申請」ボタンの クリックイベントに、再申請画面を表示するアクションを設定します。申請情報も引き継ぐよう に設定します。



再申請画面の「再申請」ボタンのクリックイベントには、再申請機能を実行するアクションを 設定します。再申請機能ブロックにはデータボックス部品に保持している「申請 ID」を渡しま す。実行結果が正常終了の場合、「T_PurchaseInfo」に登録中のデータを更新します。



再申請画面を閉じるアクションを設定します。キャンセルボタンのクリックイベントには、ダ イアログを閉じるアクションを設定します。

キャンセル	アクション設定[ポタン_キャンセル.クリック]			-	×
	 ▼ 「ボタン」キャンセル・クリック ■ 再申請画面 ■ 詳細画面 ■ 詳細画面 ■ 詳細画面 ■ ゴ データストア1 ■ ⑦ ワークフロー1 ■ ◎ ワークフロー1 ■ ◎ ファンクション > マンクション > プロパティ 機能 ■ ⑦ デーシ要求 ■ 閉じる ■ 選択 	① 制御 ▼ 参 複合 ▼ 図 日 ① ① □	ː敕 ▼ ⊗ 演算 ·	יעעב <u>א</u> יעאר	
			ОК	キャンセル	

4 承認アプリケーション

申請した書類は承認者に流れ、承認業務に進みます。この章では、購入管理システムの承認ア プリケーションの作り方ついて説明します。





4.1 アプリケーション作成の進め方

ワークフロープラグインによるアプリケーションの開発は、次の流れで行います。



4.2 ログイン画面

最初に、承認者がログインする画面を作成します。RADEN ワークフローへのログインは、ワークフロープラグインの機能を使用する為に必須です。ログインには、ワークフローマスタ管理の 社員設定で登録したログイン ID/パスワードを使用します。社員登録の際、ログイン ID/パス ワードは入力必須項目です。



RADEN デザイナーを起動し、承認アプリケーションを作成していきましょう。

4.2.1 ワークフロー接続

オブジェクト関連図にワークフロー部品を配置します。「ワークフロー」タブを選択し、ワー クフロー部品をオブジェクト関連図に配置してください。

🕘 🗈 🛏 (ii 🖍 🗠 🗄	6 f .		デザイナー	-[新規プロ3	ジェクト]	
うアイル(F)) 編集(E)	ツール(T) ヘル	_/ プ(H)			\sim	
基本部品	ファイル	モジュール	メール	接続	帳票	ワークフロ・	-)
					7		
					C)	
9-070-	0-070	一結合					
	2	-070-1					
S					6	2	
					<u> </u>		
				<u> ワークフ</u>	<u>1 - 1 - 0 - 1 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - </u>		

「接続」タブを選択し、SQLServer 接続部品を配置してください。SQLServer 接続部品のプロ パティには、ワークフロー用データベースへの接続情報を設定してください。SQLServer 接続部 品とワークフロー部品を参照コネクタで接続してください。

9 b 🖻 🗄 🗠	~ § ₽			デザイナー[新規プロジェクト
🤒 ファイル(F) 編	鬲集(E) ツ−ル(T) へル	/プ(H)		
基本部品 ファ	イル モジュール	メール	帳票 接続	ワークフロー
SQL Server SQLServer 接続				
名称				
名称	SQLServer 接続1			
動作				
接続先サーバ	***.**			参照コネクタで接続
データベース名	RadenWorkflow			
接続タイムアウト	5			
認証			SQL Server	
Windows認証を	無効		SQLServer	
ユーザID	kit			
ノパスワード	жжжжж			
「筆2章	1 データベースの	構築⊢の	[RadenWorkf	low」への接続情報
77-+				

承認アプリケーションに必要な画面は、ログイン画面、メニュー画面、承認一覧画面、承認画 面、履歴一覧画面、詳細画面です。オブジェクト関連図に画面部品を配置し、以下の図を参考に 画面遷移コネクタで接続してください。



4.2.2 ログイン

オブジェクト関連図上で、ワークフロー部品とログイン画面が参照コネクタで接続されている か確認してください。ログインは、ワークフローのログイン部品を使用します。



ログイン画面のオブジェクト編集を開き、「ワークフロー」タブを選択します。ログイン部品 をログイン画面に配置してください。



ログイン部品には、「ID」「パスワード」の入力欄があります。ワークフローマスタ管理の社 員設定から登録したログイン ID/パスワードをログイン部品の ID/パスワードに使用します。 また、「アプリケーション ID」プロパティは、サービスチェックの為に指定します。ワーク フローマスタ管理のユーザーシステム登録画面で、購買システムの購入依頼アプリケーションの ID 欄に表示される 3 桁の数字を使用してください。

「通・リイス											-						
位置	179, 174	-															
Х	179																
Y	174						ID	[
サイズ	656, 327	1						L									
Width	656						パスワード	[
Height	327							L									
ক	-	1															
フォント	MS UI Gothic, 10.2pt																
文字色	WindowText	-												-	~ 변 스		
背景色	Window													L	1910	, 	
アプリケ ーション I	ID 511	>~															
表示状態	衣示																
ዕ/ፑ																	-
タブストップ	有効		7-	クフロ	ューマ	マタ行	管理 ユ	<u> </u>	ドーシ	ステ	ム登	録面	面				
タブオ ーダ ー	0										,					_	
有効/無効	有効		ID			7	アプリケー:	ション	ン名					追加	ממ		
				511	購入化	瀬											
														-	_		

実行結果が失敗の場合、ログイン部品がエラーメッセージを表示します。

失敗時のエラーメッセージ

エラーメ	・ ッセージ	説明
I7-	× ユーザーIDの取得に失敗しました。	ID が未入力
	ок	
I5-	×	パスワードが未入力
	パスワードを入力してください。	
	ок	
I7-	×	指定したアプリケーション ID が登 録されていない
	サービス受付状態の取得に失敗しました。	
	ОК	
I7-	×	ワークフロー部品と SQL Server 接 続部品がコネクタで接続されていな
	ワークフローDBを接続してください。	۷۷ ا
	ОК	
I7-	×	サーバーへの接続が失敗した
	ユーザーIDの取得に失敗しました。	
	ок	
I7-	×	指定したアプリケーション ID のサ ービスが停止中
	サービス停止中です。 管理者にお問い合わせください。	
	ОК	

ログイン部品の他に、ラベルやボタンを配置し、画面を作成します。

、依頼承認 ログイン		
ID		
	בדעם	
	(記) ポタン	

「終了」ボタン部品にアクションを設定します。

終了	フカットン(部中)(ポカン) 約 7 カリッカ)			
	アフラン設定[バ୨フ_kk] . シリック] マ	• 🚺 比較 • 🛞	」	2
	プロパティ 機能 ■ パラメータ ● 終了	ОК	キャンセル	

次に、遷移先のメニュー画面を作成します。



承認アプリケーションでは、メニュー画面から承認対象の一覧画面と、承認履歴の一覧画面へ 遷移します。承認対象の一覧は、承認者が承認業務を行うべき申請書を表示し、承認履歴の一覧 は、承認業務を行った後の申請書を表示します。

メニュー画面には、データボックスと、ボタンを4つ配置します。ボタン部品を配置し、「テ キスト」プロパティからテキストを設定してください。



名称 名称 データボックス1 位置・サイズ 位置 81,153 Х 81 データ編集 \times Y 153 データ 初期値 名称 ユーザーID ユーザー名 データ (コレクション) * Ŧ ОΚ キャンセル

データボックス部品には、「ユーザーID」「ユーザー名」コレクションを作成してください。

メニュー画面に配置した4つのボタン部品に、アクションを設定します。



	ログアウト	終了		
アクション設定[ボタン_ログアウト.クリック]	– 🗆 X	アクション設定[ボタン_終了.クリック]		– 🗆 X
 ▼ 「ボタン」ログアウト クリック ○ 創御 ● ゆ 復会 ● ログイン画面 ● ログイン画面 ● 「 秋2 ● 頃回面 ● ● ○ ファンクション ● ○ System 	s • 圖 比較 • ◎ 演算 •	 ▼ 「木タン」終了 クリック 〒 メニュー画面 ● ログイン画面 ● マダピー覧画面 ● アングション ● System プロパティ 機能 ⑦ パティー機能 ⑦ パティータ ※ メ丁	 ◇ ● 制御 · ◆ 複合 · Ⅰ 」 ○ System	七較 • 🕲 演算 • 🧕 🧝
	OK キャンセル		ОК	キャンセル

ログイン画面のオブジェクト編集を開き、メニュー画面への画面遷移を設定します。



メニュー画面への画面遷移は、ログイン部品の「ログイン実行」イベントにアクションを設定 します。ログイン実行が成功の場合、ログイン部品のプロパティから、ログインした人のユーザ ーID/ユーザー名が取得できます。これらの情報は、メニュー画面以降で使用する為、メニュー 画面のデータボックスに代入してください。


プレビュー機能で、ログインの確認を行いましょう。この章で作成中の購入申請は、以下のよ うな業務の流れになっています。



プレビューアイコンをクリックし、承認アプリケーションを実行します。

「営業部 中井健二」として、ID/パスワードを入力し、ログインしてみましょう。

ビー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	**	- 🗆 X
	購入依頼承認 ログイン	
	D nakai パスワード ****** ログイン	
		終了

4.3 承認一覧画面

承認一覧画面は、ログインした承認者が承認業務を行うべき申請書の一覧を表示します。



4.3.1 一覧表示

承認一覧画面には、承認一覧情報を表示するリスト部品を配置します。ボタンは、「詳細表 示」「キャンセル」の2つを配置します。その他、データボックス部品を配置します。



データボックス部品には、「ユーザーID」「ユーザー名」「申請 ID」「申請日」「申請者」 コレクションを作成しておきます。

名称				データ編	集				×
名称	データボックス1								
位置・サイズ					名称	初期値			
位置	81,153	L L	J	•	ユーザーID				
x	81			Į	ユーザー名				
Y	153			-	申請日				-
データ					申請者				×
データ	(コレクション)			*					
			-+-+				ОК	キャン・	tell

キャンセルボタンのクリックイベントには、メニュー画面への画面切り替えアクションを設定します。

	アクション設定[ボタン_キャンセル.クリック]			×
キャンセル	ボタン_キャンセル.クリック ぐ 制御 メニュー画面 水認一覧画面 東認一覧画面 一個 ワークフロー結合_承認対象 プロパティ 機能 漫画面切り替え 選択	- - 後 複合 - 図 比重 ユー画面] 面切り替え	交 - ⑧ 演算	• <u> </u>
		ОК	キャンセル	۷

リストの選択行の情報をデータボックス部品に保持するアクションを設定します。リストの選 択変更イベントから、選択行の「申請 ID」「申請日」「申請者」を代入するアクションを設定 します。詳細表示の際に、必要になります。



リストに表示する項目は、アプリケーション用データベースとワークフロー部品から、ワーク フロー結合部品を使用して取得します。オブジェクト関連図に SQL Server 接続部品、データス トア部品を配置し、アプリケーション用データベースを設定してください。SQLServer 接続部品 のプロパティには、データベース「PurchaseManagement」への接続情報を設定してください。 SQLServer 接続部品とデータストア部品を参照コネクタで接続してください。

٩		5 fi fi		デザイナー[新規プロジェクト]	
•	▶ ファイル(F) 編	集(E) ツール(T) ヘルプ(H)			
碁	基本部品 ファ	イル モジュール メール	帳票 接	続 ワークフロー	
s	QL erver QLServer接続 名称 石称	「第3章 2デ SQLServer接続2	-9×-;	スの構築」の「Purch	aseManagement」への接続情報
2	動作			参照コネクタで接紙	売
	接続先サーハ	***.**			
	データベース名	PurchaseManagement		\neg	
	接続タイムアウト	5			
	121日		SOL		
	Windows認証を	無効	SOI Sene		
	ユーザID	kit	接続2	データストア1	
	パスワード	****			

データストアのオブジェクト編集を表示し、「テーブル情報の取得」を行います。テーブル 「T_PurchaseInfo」を取得してください。



次に、オブジェクト関連図にワークフロー結合部品を配置し、ワークフロー部品と参照コネク タで接続します。ワークフロー結合部品とデータストア1も参照コネクタで接続します。更に、 ワークフロー結合部品から承認一覧画面へデータリンクコネクタを接続してください。



ワークフロー結合部品は、ワークフロー用データベースとアプリケーション用データベースか らデータを結合して取得する部品です。承認一覧画面では、ワークフロープラグインが管理して いる申請書の状態と、アプリケーション用データベースに保持している購入依頼申請書の内容を 結合して表示します。このように、ワークフロー結合部品は、ワークフローとそれ以外のデータ ベースのデータをキー情報で結合します。



ワークフロー結合部品の設定を行います。承認一覧画面には、承認対象データを表示したいの で、ワークフロー結合部品の状態プロパティを「未承認」「承認中」のみ「有効」とし、それ以 外の項目は「無効」に設定します。

0 D E	8 ~ ~ 6	Ê.				デザイナー[新規プロミ	ジェクト]	
S 771	ル(F) 編集(E)	ツール(T) ヘル	プ(H)					
基本部品	ファイル	モジュール	メール	帳票	接続	ワークフロー		
-חכל-פ	. Jo-bi	70-結合						
名称								
名称	ワーク	ワロー結合_承認タ	f象					
動作								
1八思 未承	网 右动)					
承認	中 有効				_			
承認	- 1/// 済み 無効			Ş	QL			
申請	取消 無効			SQL	Server			
否認	無効			括	差続1	-97 <u>0</u> -1	14	ログイン画面
要再	申請 無効							
強制	取消 無効							
取得件	·数 0					ワークフロー総	*	
				şq	2L	<u> 合_承認対象</u>		
				SQL3 接	ver Server 続2	データストア1		

ワークフロー結合部品のオブジェクト編集画面を開き、結合データの設定を行います。左側に は、ワークフロー部品のクエリー覧が表示されます。右側にはデータストア1のテーブルやクエ リが表示されます。



右側は、「承認情報取得」クエリを選択し、「申請 ID」をキーとして選択してください。左 側は、「T_PurchaseInfo」を選択し、「RequestID」をキーとして選択してください。



結合データのデータリンク設定を行います。オブジェクト関連図のワークフロー結合部品から 承認一覧画面へデータリンクコネクタを接続します。



コネクタが見にくい場合、オブジェクト関連図上の部品を移動してください。



検索条件を設定し、一覧に表示する承認情報をログインユーザーで絞り込みます。オブジェク ト関連図の承認一覧画面からワークフロー部品へデータリンクコネクタを接続します。



承認一覧画面から承認情報取得クエリへ、データリンクコネクタを接続します。データリンク コネクタをダブルクリックし、データリンク詳細設定画面を開きます。承認一覧画面のデータボ ックス部品「ユーザーID」を承認情報取得クエリの「承認者 ID」を渡します。



上記の設定により、ログインユーザーの承認対象の情報が取得できます。

ワークフロー結合部品から承認一覧画面へのデータリンク設定を行い、結合結果を取得しま す。データリンクコネクタをダブルクリックし、データリンク詳細設定画面を開きます。リスト の各列にリンク設定をしてください。

ワークフロー結 合_承認対象	承認一覧画面			
	データリンク詳細設定		- 🗆 X	
データスト ア1	 テーツジン設定 技統元オブジムかからリンクした(メブジムかをドラッグして、接統先のリ (ワークフロー・承認情報取得申請回) (ワークフロー・承認情報取得申請回) (ワークフロー・承認情報取得申請目) (ワークフロー・承認情報取得申請書) (ワークフロー・承認情報取得申請書) (ワークフロー・承認情報取得申請書) (ワークフロー・承認情報取得申請書) (ワークフロー・承認情報取得申請書) (ワークフロー・承認情報取得申請書名) (ワークフロー・承認情報取得申請書為2) (ワークフロー・承認情報取得申請書為2) (ワークフロー・承認情報取得申請書為2) (ワークフロー・承認情報取得申請書為2) (ワークフロー・承認情報取得申請書為2) (ワークフロー・承認情報取得「批理) 	ンクした (パブジェクト にドロップして 下さい。 2 ^ 2 7 2 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	● 自動 • ● ■BRE	
	リンク設定リスト	承認一覧画面	インデックス	
	[ワークフロー1.承認情報取得.申請ID]	リスト1.申請ID	全レコ ~	
	 「データストア1.T_PurchaseInfo.Guant*」 	リスト1.数量	<u>全レコ ×</u>	
	()-/))[-1,202300	リスト1.甲請日 リスト1 状態	<u> </u>	
くリンク設定リ 「リンク設定リスト	スト:拡大図>			
ワークフロー結合		承認一覧画面		インデックス
[ワークフロー1.承	(認情報取得:申請ID]	リスト1.申請ID		全レコ ~
「データストア1.T」	PurchaseInfo.Quantity]	リスト1.数量		全レコ ~
[ワークフロー1.承	(認情報取得,申請日]	リスト1.申請日		全レコ ~
[ワークフロー1.承	(認情報取得:状態]	リスト1.状態		全レコ ~
「データストア1.T	PurchaseInfo.Title]	リスト1.件名		全レコ ~
		1		

承認一覧画面の初期化イベントに、表示するアクション設定を行います。

8 🗄 📭 🔿 🖣	b fL			新規フ	プロジェクト - [承認一	·覧画面]	
基本部品図	形 ダイアログ	機能 グラ	フリークフロ]—			
a Jail	a テキストボックス	うジオボタン	レビン トグルボタン	派 クリッカブルエリア	画像	<mark>abc</mark> テロップ	1 カレンダー
■ プログレスバー	ab ボタン	ノ チェックボックス	ご コンボボックス		下	31 日時選択	اللہ اللہ اللہ اللہ اللہ اللہ اللہ اللہ
■ 承認一覧画 ■ ボタン_詳 アクション設定「承認一	面 細表示 覧画面.初期化1						
 ▼ ✓ <li< td=""><td></td><td>・ ◆ 複合 ・ 図 比 ボックス1 . ーザーID</td><td>較 ▼ ⊗ 演算 ▼ @ 画面.データボックス1) ユーザーID , 画面 データボックス1)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></li<>		・ ◆ 複合 ・ 図 比 ボックス1 . ーザーID	較 ▼ ⊗ 演算 ▼ @ 画面.データボックス1) ユーザーID , 画面 データボックス1)				
- 副りガリー-結合。 登 System プロパティ 機能 (学実行		-ザー名 (ボックス1) 申請ID ークフロー結合_承認対f 実)	<u>回山:テースパックスト</u> ユーザー名 / 家 行		3 件名	<u>教</u> 量	

4.3.2 プレビュー

プレビュー機能で、承認者としてログインし、承認一覧を表示してみましょう。「3.3 申請 画面」のプレビューで申請した情報が表示されます。





80

4.4 承認画面

承認画面は、申請書の内容を確認し、承認業務を行う画面です。承認業務には、承認・差し戻し・否認があります。

4.4.1 詳細表示

一覧の選択行を詳細表示する画面を作成します。ワークフロー部品と承認画面、データストア と承認画面をデータリンクコネクタで接続してください。



承認画面では、申請された内容の確認や、承認業務を行います。オブジェクト編集を行ってく ださい。



申請情報は、ラベルに表示します。承認ルートや承認者、現在の状態などの情報は、操作リスト部品を配置することで、表示できます。承認業務を行うボタンは「承認」「差し戻し」「否認」を配置します。画面遷移用の「キャンセル」ボタン、印刷用の「申請書印刷」ボタンも配置します。その他、コメント入力やメッセージボックス、データボックス部品を配置します。



データボックス部品には、「ユーザーID」「ユーザー名」「申請 ID」コレクションを作成しておきます。



申請日等の表示は、承認一覧画面の情報を引き継ぎます。承認一覧画面のオブジェクト編集を 開き、「詳細表示」ボタンのクリックイベントに、承認画面を表示するアクションを設定してく ださい。データボックス部品の情報も引き継ぐように設定します。



承認画面へデータリンクコネクタを接続します。ワークフロー部品と画面をコネクタで接続す ることで、承認・差し戻し・否認等の機能が使用できます。



データストアの検索クエリを設定し、承認画面の申請情報を取得します。



「T_PurchaseInfo」テーブルから申請 ID をキーとしてデータを取得する検索クエリを設定し ます。検索部品のクエリ設計から、フィールドと検索条件を設定してください。



承認画面の申請情報を表示する為のデータリンクの設定を行います。データストアと承認画面 間のデータリンクコネクタをダブルクリックし、リンクサイト接続設定を開きます。検索クエリ と承認画面間のデータリンク設定を行います。



承認画面から検索クエリヘ、データリンクコネクタを接続し、「申請 ID」を渡します。

リンクサイト接続記	定 [データストア1] <-> [承認画面]			\times	
データストア1 一 全て T_	PurchaseInfo 検索 使索	承認画面 全て <u> 全</u> て 承認画面		~	
	データリンク詳細設定			>	×
	データリンク設定 接続元オブジェクトからリンクしたいオブジェクトをドラッグして、接続先のリンクしたいオブジェクトにド	ロップして 下さい。			
	10 Anni en 200 - 1 (200 - 1)	青ID		2	3
	NUNE <u>NUE X UR 517 公領 約3本 (</u> QUARSIN)				
	く >				
		.検索			
			OK	キャンセル	

リンクサイト接続設定 [データストア1] <-> データストア1 全て ~ T_PurchaseInfo 検索	· [承認画面] 使索	承認 で	承認画面 全て <u></u> 承認画面		
データリンク詳細設定					
データリンク設定 接続元オブジェクトからり: 「RequestID] 「Itile] 「Itile] 「ItemName] 「Quantity] 「Details] 「Note] リンク設定リスト	ックしたいオブジェクトをドラッグして、接続先の	リンクしたいオブジェクト にドロッ 2 00.00005 (単) 2 00.0005 (単) 2 00.0005 2 0	プして下さい。 cee:28 +088 000 00	0	
データストア1 検; 「I'tle] 「Reason] [ItemName] [Guantity] [Details] ▶ [Note]	*	 承認画面 (件名テキスト 申請理由テキスト 申請品名テキス 申請品名テキス 申請.数量テキス 申請.仕様テキス 申請.備考テキス 	× × × × ×	ОК	インデッガス 全レユ、 全レユ、、 全レユ、、 全レユ、、 全レユ、、 全レユ、、 キレユ、、 キレユ、、 キレユ、、 キレユ、、 キャンセル

検索クエリから承認画面へは、検索結果を渡します。

承認画面のオブジェクト編集を開き、表示の設定を行います。



承認画面の初期化イベントから検索クエリを実行し、申請情報を表示します。また、操作リストの「申請 ID」プロパティを指定し、「更新」することで承認者や状況の詳細を表示します。



〈操作リスト:表示イメージ〉

処理日	状況	役職	担当者	代	
2020/11/30	申請		田村 友也		
		部長	中井 健二		
		担当	今井 洋子		

〈申請~承認イメージ〉



4.4.2 プレビュー

プレビュー機能で、承認者「営業部 中井健二」としてログインし、承認画面を表示してみま しょう。



承認一覧画面の項目を選択し、「詳細表示」ボタン押下により、承認画面が表示されることを 確認しましょう。

認一覧画面							_			
状態	申請日		件名			数量			À	
未承認	2020年11月30日	クリアファイル購入の件)	
	🕑 承認画面							_		×
	申請書類名	購入依頼申請書								
	申請日	2020/11/30	申請者	田村 友也						
	件名	クリアファイル購入の作	ŧ							
	申請理由	クリアファイルの在庫な	が10枚以下に	こなった為						
	品名	クリアファイル								
	数量	50								
	 (色・型式等)	A4、透明								
	備考	メーカー希望なし								
						-		7		
	承認履歴	処理日 状況	役職	担当者	代□	-	申請書印刷			
		2020/11/30 中前	部長	中井健二						
			担当	今井 洋子						
		L				_				
		子の	38 11		不認			キャンオル		
		伊郎	足い	×U	C 86			キャンピル		
	1									

4.4.3 承認

承認ボタンのクリックイベントに、アクション設定を行います。ワークフロー部品の「承認」 機能に「申請 ID」を渡すだけで、設定できます。次の承認者や、次の状態に進めることは、ワ ークフロープラグインが行います。

承認	アクジョン設定[ボタン_承認.クリック] – ロ X
**************************************	 ◆ ボタン_承認クリック ◆ 御御 ・ ◆ 複合 ・ 図 比較 ・ ③ 演算 ・ ④ コメント ● ボタン 注い戻し ● ボタン 走い戻し ● ボタン 承認 ● ボタン 承認 ● ボタン 予認 ● ボタン 予認 ● ボタン 予認 ● ボタン 予認 ● 「クフロー」 ● 南請ID □ コメント ● 「「クフロー」 ● 東請ID □ コメント ● 「「クフロー」 ● 東請ID □ コメント ● 「「クフロー」 ● 東請ID □ ● 「「クフロー」 ● 「「「クフロー」 ● 「「「クフロー」 ● 「「「クフロー」 ● 「「「「クフロー」 ● ● 「「「クロー」 ● ●
	OK キャンセル

4.4.4 プレビュー

プレビュー機能で、承認者「営業部 中井健二」としてログインし、承認を行ってみましょう。





承認画面で「承認」ボタンをクリックし、承認できた場合、承認画面を閉じ、承認一覧画面に 戻ります。承認業務の対象は、2人目の承認者になります。

0.000	申請日	申請者		件名		3		羊細表示
四	2020年11月30日	田村友也	クリアファイル購	試入の件		50	(
🜖 承	認画面							— [
	申請書類名	購入依頼申請書						
	申請日	2020/11/30	申請者	田村友也				
	件名	クリアファイル購入	の件					
	申請理由	クリアファイルの在	E庫が10枚以下に	こなった為				
	品名	クリアファイル						
	数量	50						
	仕様 (色・型式等)	A4、透明		Г				
	備考	メーカー希望なし			次の	承認者		
					7 /			
	承認履歴	処理日 状	況 役職	担当者		申請書	印刷	
		2020/11/30 申	請	田村友也				
			57 <u> </u>	由井健一				

再び、承認画面を表示すると、操作リスト部品で、現在の状態や次の承認者が確認できます。

4.4.5 差し戻し

差し戻しは、申請された書類を何らかの理由により、元に戻す機能です。なぜ差し戻すのか、 申請者や、他の承認者にわかるようコメント入力部品を使用し、理由を残すようにアクション設 定を行います。差し戻しボタンのクリックイベントに、アクション設定を行います。



4.4.6 プレビュー

プレビュー機能で、承認者としてログインし、差し戻しを行ってみましょう。



状態	申請日	申請者		件名		37 7		詳純	- 表示)
承認中	2020年11月30日	田村 友也	クリアファイル	構入の件		50				
						4		\bigcirc		
i	承認画面								-	
	申請書類名	購入依頼申請書								
	申請日	2020/11/30	申請者	田村 友也						
	件名	クリアファイル購	入の件							
	申請理由	クリアファイルの	在庫が10枚以下に	こなった為						
	品名	クリアファイル								
	数量	50								
	仕様 (色・型式等)	A4、透明								
	備考	メーカー希望なし								
	承認履歷	処理日 2020/11/30 2020/12/04	状況 役職 申請 承認 部長	担当者 田村 友也 中井 健二	代 □	ŧ	請書印刷			

承認画面で「差し戻し」ボタンをクリックし、差し戻しできた場合、承認画面を閉じ、承認一 覧画面に戻ります。承認業務の対象は、1人目の承認者に戻ります。

状態	申請日	申請者		件名		₹ ^j a	詳語	田表示	
<u>承認中</u>	2020年11月30日 認画面	田村友也	リアフアイル類	第人の件	5		\bigcirc		
	申請書類名	購入依賴申請書							
	申請日 件名	2020/11/30 クリアファイル購入	申請者 の件	田村友也					
	申請理由	クリアファイルの在	庫が10枚以下(こなった為					
	品名	クリアファイル							
	数量 仕様 (魚・副書等)	50 A4、透明					1		
	備考	メーカー希望なし			次の承	認者			
					\neg $/$]		
	承認履歴	<u>処理日</u> 状: 2020/11/30 申前 2020/12/04 承担 2020/12/04 差しま 	況 役職 清 認 部長 実し 担当 部長	担当者 田村友也 中井健二 今井洋子 中井健二		申請書印刷	J		
			# 1	=	不認		to	S deg ti	

再び、承認画面を表示すると、操作リスト部品で、現在の状態や次の承認者が確認できます。

4.4.7 否認

否認は、申請された書類が何らかの理由により、認めない場合に使用します。なぜ否認するの か、コメント入力部品を使用し、理由を残すようにアクション設定を行います。否認ボタンのク リックイベントに、アクション設定を行います。



4.4.8 プレビュー

プレビュー機能で、承認者としてログインし、否認を行ってみましょう。



								_	
状態 承認中	申請日 2020年11月30日	申請者 田村 友也	クリアファイル	件名 購入の件			<u>教</u> 7	I	細表示
ම 7	承認画面								- 0
	申請書類名	購入依頼申請書							
	申請日	2020/11/30	申請者	田村 友也					
	件名	クリアファイル購	入の件						
	申請理由	クリアファイルの)在庫が10枚以下(こなった為					
	品名	クリアファイル							
	数量	50							
	仕様 (色・型式等)	A4、透明							
	備考	メーカー希望なし							
	承認履歴	処理日	状況 役職	担当者	代□	^	申請書印刷		
		2020/11/30	申請	田村 友也					
		2020/12/04	承認部長	中井健二					
		2020/12/04 差	し戻し担当	今井洋子	0				
			部長	₩₩ 100-		\checkmark			
		承認	差し		否認	\mathbf{D}		キャン	セル

4.5 **履歴一覧画面**

承認アプリケーションでは、最初に承認者が承認業務を行うべき書類の一覧画面を作成しま す。承認一覧画面では、申請された書類の一覧を表示します。承認後の一覧表示は、履歴一覧画 面に表示します。



4.5.1 一覧表示

履歴一覧情報は、承認一覧画面と同様に承認情報取得クエリを使用し、リスト部品に表示しま す。ボタンは、「詳細表示」「キャンセル」の2つです。その他、データボックス部品を配置し ます。



データボックス部品には、「ユーザーID」「ユーザー名」「申請 ID」「申請日」「申請者」 コレクションを作成しておきます。

名称			データ編	扁集				×
名称	データボックス1							
位置・サイズ				名称	初期値			
位置	81,153		•	ユーザーID				
X	81			ユーザー名				
Y	153		-	申請日				-
データ				申請者				- Y
データ	(בעלטב)	1	٠					
						OK	キャンセ	lb

キャンセルボタンのクリックイベントには、メニュー画面への画面切り替えアクションを設定します。

	アクション設定[ボタン_キャンセル.クリック]				×
キャンセル	ポタン_キャンセル.クリック < <	 ◆ 複合 ・ 2 - 画面] 面切り替え 	⑧ 比較 、	∕ ⊗ 演算 ·	• •
		ОК		キャンセル	,

リストの選択行の情報をデータボックス部品に保持するアクションを設定します。リストの選 択変更イベントから、選択行の「申請 ID」「申請日」「申請者」を代入するアクションを設定 します。詳細表示の際に、必要になります。



履歴一覧は、ワークフロー結合部品を使用して表示します。オブジェクト関連図に履歴一覧表 示用のワークフロー結合部品を配置し、ワークフロー部品と参照コネクタで接続します。また、 データストア1とも参照コネクタで接続します。



ワークフロー結合部品の設定を行います。履歴一覧画面には、承認済みデータを表示したいの で、ワークフロー結合部品の状態プロパティを「未承認」「承認中」のみ「無効」とし、それ以 外の項目は「有効」に設定します。



ワークフロー結合部品のオブジェクト編集画面を開き、結合データの設定を行います。左側に は、ワークフロー部品のクエリー覧が表示されます。右側にはデータストア1のテーブルやクエ リが表示されます。



右側は、「承認情報取得」クエリを選択し、「申請 ID」をキーとして選択してください。左 側は、「T_PurchaseInfo」を選択し、「RequestID」をキーとして選択してください。



検索条件を設定し、一覧に表示する承認情報をログインユーザーで絞り込みます。オブジェク ト関連図の履歴一覧画面からワークフロー部品へデータリンクコネクタを接続します。



履歴一覧画面から承認情報取得クエリへ、データリンクコネクタを接続します。データリンク コネクタをダブルクリックし、データリンク詳細設定画面を開きます。履歴一覧画面のデータボ ックス部品「ユーザーID」を承認情報取得クエリの「承認者 ID」を渡します。



上記の設定により、ログインユーザー承認履歴情報が取得できます。

ワークフロー結合部品から履歴一覧画面へのデータリンク設定を行い、結合結果を取得しま す。データリンクコネクタをダブルクリックし、データリンク詳細設定画面を開きます。リスト の各列にリンク設定をしてください。

アージロー・総合 アージロー・ アージロー・ アージロー・総合 アージロー・ アージロー・ アージロー・ アージロー・ アージロー・ アージー アージロー・ アージロー・ アージロー・ アージロー・ アージロー・ アージロー・ アージロー・ アージー アージー アージー アージロー・	↓ ſ	データリンク詳細設定		- 🗆 X	
・ ワークロー・42指報取得中路493 ワークロー・42指報取得中路493 ・ ワークロー・42指報取得中路61 ・ ワークロー・42指報取得中路61 ・ ワークロー・42指報取得中路61 ・ ワークロー・42指報取得中路61 ・ ワークロー・42指報取得中路61 ・ ワークロー・42指報取得地中第61 ・ ワークロー・42目 ・ ワークロー・42指報取得地市 ・ ワークロー・42目 ・ ワークロー・42目 ・ ワークロー・42目 ・ ワークロー・42目 ・ ワークロー・42目 ・ ワークロー・42目 ・	履歴一覧づ面	 データリンク数で加減と データリンク数定 接続元オブジェクトをドラッグして、接続 「ワークフロー1 承認情報取得申請和回 「ワークフロー1 承認情報取得 状態回 「ワークフロー1 承認情報取得 状態回 「ワークフロー1 承認情報取得 申請日] 	先のリンクしたいオブジェクト にドロップして 下さい。 2 3 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9		
リウ酸空以入 原原一覧画面 インデックス D - ワコー4 永超橋輸取得 申請回 リスト1 申請回 全レユ、 C - シストプ1 T Funchese Info Ouentky リスト1 非確 全レユ、 D - ワフロ-1 永辺橋輸取得 申請回 リスト1 非確 金レユ、 D - ワフロ-1 永辺橋輸取得 申請回 リスト1 非確 金レユ、 D - ワフロ-1 永辺橋輸取得 申請回 リスト1 非確 金レユ、 D - ワフロ-1 永辺橋輸取得 市話 リスト1 非確 金レユ、 D - ワフロ-1 永辺橋輸取 リスト1 非常 金レユ、 OK キャンセル ・ Vング設定リスト 拡大図 金レユ、 D - ワフロー5 金属歴 履歴一覧画面 インデックス D - ワフロー7 小 添辺情報取得 申請口 リスト1 非請口 金レユ、 D - ワフロー7 小 添辺情報取得 申請口 リスト1 非請口 金レユ、 D - ワフロー7 小 添辺情報取得 申請口 リスト1 北盤 金レユ、 D - ワフロー7 小 添認情報取得 申請日 リスト1 北盤 金レユ、 D - ワフロー7 小 添認情報取得 申請日 リスト1 非請日 金レユ、 D - ウフロー1 承認情報取得 北該 リスト1 北線 金レユ、 D - ワフロー7 小 添認情報取得 北該 リスト1 北線 金レユ、 D - ウフロー7 小 添認情報取得 北域 リスト1 北線 金レユ、 D - ウフロー7 小 添認情報取得 北域 リスト1 小型 ・<	ワーカフロー結 合.履歴	(ワ クリロ 1 テムと1 世紀八年 テムを10) (ワ - ワリロ 1 - 赤記作報取得 アラリケ - ション10) [ワ - ワリロ - 1 赤記作報取得 アラリケ - ション10] [ワ - ワリロ 1 赤記作報取得 7 - ワリロ - 10] [ワ - ワリロ 1 赤記作報取得 # 時諸者名] [ワ - ワリロ 1 赤記情報取得 # 時書書舞名] [ワ - ワリロ 1 赤記情報取得 # 時書書舞名] [ワ - ワリロ 1 赤記情報取得 4 時書書舞名] [ワ - ワリロ 1 赤記情報取得 4 時書 書類名] [ワ - ワリロ 1 赤記情報取得 4 時書 書類名] [ワ - ワリロ 1 赤記情報取得 7 日目 [ワ - ワリロ 1 赤記情報取得 7 日日	×		
リシリン「第3:2022 0021-7-828 0021-7-828 012-7-9201-7-828 リンクローボールのでは一部の 102-7-1-7-828 102-7-1-7-828 102-7-1-7-201-7-828 102-7-1-7-201		リンク設定リスト		(1.5°)	
・ 「ワーウフロ・7 #28/#報知(# 申請日] リスト1. #該日 全レユ、 「ワーウフロ・7 #28/#報知(# 中請日] リスト1. #該日 会レユ、 「ワーウフロ・7 #28/#報知(# 中話日) リスト1. #該日 会レユ、 「ワーウフロ・7 #28/#報知(# 北部) リスト1. #該日 会レユ、 「ワーウフロ・7 #28/#報知(# 北部) リスト1. # 会レユ、 「ワーウフロ・7 #28/#和取(# 北部) リスト1. # 会レユ、 「ワーウフロ・7 #28/#和取(# 北市) リスト1. # 会レユ、 「ワーウフロ・7 #28/#和取(# 申請1D] リスト1. # 会レユ、 「ワーウフロー1. 承認情報取(# 申請1D] リスト1. 申請1D 会レユ 「ワーウフロー1. 承認情報取(# 申請1D] リスト1. # 会レユ 「ワーウフロー1. 承認情報取(# 申請1D] リスト1. # 会レユ 「ワーウフロー1. 承認情報取(#, 批館) リスト1. # 会レユ		「リークフロー結合」履歴 [ワークフロー1.承認情報取得.申請ID]	、履歴一覧画面 リスト1.申請ID	インテックス 全レコ ~	
ID-DDD-1-#282情報取得申請日] リスト1.申請日 全レユ、 ID-DDD-1-#282情報取得.tkll リスト1.tkll セレユ、 IF-921.P1.T.Pure Vot.Titel リスト1.tkll セレユ、 Vンク設定リスト:拡大図> OK キャンセル Uンク設定リスト:拡大図> 0K キャンセル Uンク設定リスト 原歴 度歴一覧画面 インデックス ID-ウフロー1.承認情報取得.申請IDI リスト1.申請ID 全レユ、 ID-ウフロー1.承認情報取得.申請IDI リスト1.中請ID 全レユ、 ID-ウフロー1.承認情報取得.申請IDI リスト1.中請ID 全レユ、 ID-ウフロー1.承認情報取得.申請IDI リスト1.非請日 全レユ、 ID-ウフロー1.承認情報取得.申請IBI リスト1.非請日 全レユ、 ID-ウフロー1.承認情報取得.状態I リスト1.t状態 全レユ、 ID-ウフロー1.承認情報取得.状態I リスト1.t状態 全レユ、		F 一タストア1.T_PurchaseInfo.Quantity]	リスト1 .数量	全レコ ~	
ID-9/JU-1 #A8if#88(r6.1%8) ID/Art.1%8 エレー・ ID-9/JD-1 #A8if#888(r6.1%8) ID/Art.1%8 エレー・ ID-9/JD-1 #A8if#880(r6.1%8) ID/Art.1%8 エレー・ ID		[ワークフロー1.承認情報取得,申請日]	リスト1.申請日	<u>全レコ ×</u>	
ID=0x1/91.1pt/de IDx01/14-bit IDx01/14-bit OK キャンセル OK キャンセル OK キャンセル ID>D20設定リスト: 拡大図> ID=0701-結合.履歴		リークフロー1.本認情報取得状態」	リスト1.状態		
くリンク設定リスト:拡大図> リンク設定リスト ワークフロー結合履歴 履歴一覧画面 インデックス [ワークフロー1 承認情報取得・申請ID] リスト1.申請ID 全レユ > レークフロー1 承認情報取得・申請ID] リスト1.申請ID 全レユ > [ワークフロー1 承認情報取得・申請ID] リスト1.非請日 全レユ > [ワークフロー1 承認情報取得、申請日] リスト1.非請日 全レユ > [ワークフロー1 承認情報取得、状態] リスト1.状態 全レユ > [ワークフロー1 承認情報取得、11[e] リスト1.件名 全レユ >			ок	キャンセル	
リンク設定リスト ワークフロー結合_履歴 履歴一覧画面 インデックス [ワークフロー1]承認情報取得,申請ID] リスト1.申請ID 全レユ > レ 「データストア1.T_PurchaseInfo.Quantity] リスト1.放量 全レユ > [ワークフロー1]承認情報取得,申請日] リスト1.申請日 全レユ > [ワークフロー1]承認情報取得,申請日] リスト1.非請日 全レユ > [ワークフロー1]承認情報取得,求態] リスト1.状態 全レユ > [ワークフロー1]承認情報取得,可信 リスト1.状態 全レユ > [ワークフロー1]承認情報取得,可信 リスト1.状態 全レユ >	〈リンク設定リスト	: 拡大図>			
ワークフロー結合.履歴 履歴一覧画面 インデックス [ワークフロー1.承認情報取得.申請ID] リスト1.申請ID 全レユ > レ 「データストア1.T_PurchaseInfo.Quantity] リスト1.数量 全レユ > [ワークフロー1.承認情報取得.申請日] リスト1.申請日 全レユ > [ワークフロー1.承認情報取得.申請日] リスト1.非請日 全レユ > [ワークフロー1.承認情報取得.状態] リスト1.状態 全レユ > [ワークフロー1.承認情報取得.ttl] リスト1.状態 全レユ > [ワークフロー1.承認情報取得.ttl] リスト1.件名 全レユ >	リンク設定リスト				
[ワークフロー1.承認情報取得.申請ID] リスト1.申請ID 全レユ > ▶ 「データストア1.T_PurchaseInfo.Quantity] リスト1.数量 全レユ > □[ワークフロー1.承認情報取得.申請日] リスト1.申請日 全レユ > □[ワークフロー1.承認情報取得.申請日] リスト1.非請日 全レユ > □[ワークフロー1.承認情報取得.状態] リスト1.状態 全レユ > □[ワークフロー1.承認情報取得.title] リスト1.件名 全レユ >	ワークフロー結合_履歴		履歴一覧画面		インデックス
▶ 「データストア1.T_PurchaseInfo.Quantity] リスト1.数量 全レコ > □ 「ワークフロー1.承認情報取得、申請日] リスト1.申請日 全レコ > □ 「ワークフロー1.承認情報取得、状態] リスト1.状態 全レコ > □ 「ワークフロー1.承認情報取得、状態] リスト1.状態 全レコ > □ 「データストア1.T_PurchaseInfo.Title] リスト1.件名 全レコ >	[ワークフロー1.承認情報取	得.申請ID]	リスト1.申請ID		全レコ ~
[ワークフロー1.承認情報取得.申請日] リスト1.申請日 全レユ ~ [ワークフロー1.承認情報取得.状態] リスト1.状態 全レユ ~ 「データストア1.T_PurchaseInfo.Title] リスト1.件名 全レユ ~	File 「データストア1.T_Purchase」	Info.Quantity]	リスト1.数量		全レコ ~
[ワークフロー1.承認情報取得:状態] リスト1.状態 全レユ > [データストア1.T_PurchaseInfo.Title] リスト1.件名 全レユ >	[ワークフロー1.承認情報取	得.申請日]	リスト1.申請日		全レコ ~
[データストア1.T_PurchaseInfo.Title] リスト1.件名 全レコ >	[ワークフロー1.承認情報取	得.状態]	リスト1.状態		全レコ ~
	「データストア1.T_Purchase	Info.Title]	リスト1.件名		全レコ ~

履歴一覧画面のオブジェクト編集を開き、表示の設定を行います。



履歴一覧画面の初期化イベントに、表示するアクション設定を行います。ワークフロー結合_ 履歴の実行を呼び出し、リスト部品に結合データを表示します。



4.5.2 プレビュー

プレビュー機能で、承認者としてログインし、履歴一覧を表示してみましょう。ログインユー ザーの承認履歴が表示されます。




一覧の選択行を詳細表示する画面を作成します。詳細画面では、申請された内容の確認や承認 取消などを行います。



申請画面から入力した情報は、ラベルに表示します。承認ルートや承認者、現在の状態などの 情報は、操作リスト部品を配置することで、表示できます。ボタンは、「承認取消」「強制取 消」「キャンセル」を配置します。その他、コメント入力やメッセージボックス、データボック ス部品を配置します。



詳細画面は、履歴一覧画面から画面遷移するように設定します。履歴一覧画面のオブジェクト 編集を開きます。



履歴一覧画面の「詳細表示」ボタンのクリックイベントに、詳細画面を表示するアクションを 設定します。データボックス部品の申請 ID も引き継ぐように設定します。

詳細表示	アクション設定[ボタン_詳細表示.クリック] ロ	×
	 ▼ 「ボタン」詳細表示、クリック ∨ ◎ 制御 ・ ◇ 複合 ・ 図 比較 ・ ③ 演算 ・ ○ コメント ○ ボタン_キャンセル ● ボタン_キャンセル ● ボタン_キャンセル ● ボタン_キャンセル ● ボタン」詳細表示 ● 「 リスト1 	^
	■ 図 切り皆え ■ 閉じる ■ 選択	~
	OK ++>	ル

4.5.4 プレビュー



プレビュー機能で、承認者としてログインし、履歴一覧画面から詳細を表示してみましょう。

4.5.5 承認取消

承認取消は、既に承認した書類の承認行為を取り消す機能です。次の承認者が承認行為をして いない場合に限り、承認を取り消すことができます。承認履歴が削除され、承認行為を行う前の 状態に戻せます。承認取消ボタンのクリックイベントにアクション設定を行います。

承認取消	アクション設定[ポタン_承認取消.クリッ	7]			×
	 デボタン_承認取消力リック ● 承認一覧画面 ● 詳細画面 ● ワークフロー1 ▲ ジワークフロー1 	 ・ ● 複合 ・ 図 比較 ・ ◎ 演算 ・ ◎ コメ ・ ○ ブークフロー1 申請ID ・ ○ 示示ックス1 ・ □ 申請ID ・ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			
	プロパティ 機能 ■ 否認 ■ 差し戻し ■ 申請取消 ■ 承認取消 ■ 強制取消	● 詳細画面 閉じる 日本の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の	合の処理を設定し	ってください	
			ОК	キャンセル	

4.5.6 強制取消

強制取消とは、いつでも承認した書類を取り消す機能です。取消行為が履歴に残る為、承認取 消とは異なります。更に、承認後、どの状態でも取消可能です。



4.5.7 プレビュー



プレビュー機能で、承認者としてログインし、承認取消や強制取消を行ってみましょう。

ワークフロープラグインの電子印部品は、承認済みの承認者の電子印を画面や帳票に出力する 部品です。詳細画面から帳票を出力します。



4.6.1 電子印

電子印部品は、承認済みの電子印を表示する部品です。帳票のオブジェクト編集より、 電子印部品を帳票に配置してください。



帳票は、電子印の他、ラベルを配置し、表示します。



す。 データリンク詳細設定 \times データリンク設定 接続元オブジェクトからリンクしたいオブジェクトをドラッグして、接続先のリンクしたいオブジェクトにドロップして下さい。 ♀自動・ ♀自動 - ^ <u> 除入申酬者</u> 930 8 8 9 8 詳細画面 12 Ĩ 3.86 **5 5 5** 음년 原章 (1년 (白 · 11년) 469 122 ***** 10 (** P 44 (2-50%) 15 592 処理日 ス 状況 部門 役職 担当者 イ 中請書印刷 ** 来認用世 13 1311 الله المراجع الم المراجع ا مراجع المراجع المر مراجع المراجع الم المراجع المراجع المراجع المراجع المراجع المراجع المراجمع المراجع المراجع المراجمع المراجع المراجع المراجع المراح المراجم キャンセ リンク設定リスト 詳細画面 インデックス 購入申請書 購入申請書 全レコ... ~ 電子 件名テキスト 全レコ... ~ 件名 申請_仕様テキスト 全レコ... ~ 仕様 申請者名テキスト 全レコ.. ~ 氏名 ✓ 申請書類名✓ 申請日 申請書類名テキスト 全レコ... 申請日テキスト 全レコ.. 申請理由テキスト ∨ 申請理由 全レコ OK キャンセル

詳細画面の印刷ボタンのクリックイベントに、電子印表示のアクション設定を行いま す。

申請書印刷	 アクション設定[ボタン_印刷.クリック] ボタン_印刷.クリック 承認一覧画面 承認一覧画面 詳細画面 詳細画面 詳細画面 『購入申請書 ワークフロー1 System プロパティ 機能 印刷 『	 ✓ ④ 制御 ▼ ◆ 複合 ○ 購入申請書 印刷 	- □	× • • •
		OK	キャンセル	,

帳票の表示は、画面からデータリンクを設定します。電子印部品へは、申請 ID を渡しま

4.6.2 プレビュー



プレビュー機能で、承認者としてログインし、承認履歴から申請書印刷を行ってみましょう。

2020年12月 1日 第1版

発 行 **株式会社 KIT** 〒460-0026

愛知県名古屋市中区伊勢山2丁目11-15 ASビル金山

Copyright (c) 2015 KIT Co., Ltd. All Rights Reserved.